

1 大会名 ミドル・シニアドッジフェスティバル

2 日時及び会場

日時:2023 年4月2日(日)

会場: 北海道立野幌総合運動公園体育館(江別市西野幌 481)

開場:8 時 45 分(それ以前の入館は不可)

受付:8 時 45 分から 9 時 00 分

競技開始 10 時 00 分

3 主 催 北海道ドッジボール協会

4 大会区分・出場資格

(1)登録選手全員が傷害保険(スポーツ安全保険)に加入していること。

(2)所定の手続きを期日までに完了していること。

(3)成人の代表者、引率者がいること。

ミドル・シニアドッジフェスティバル(2023 年 4 月 2 日(日))			
部門	出場資格	登録人数	試合人数
ミドル部門 (中学生限定)	2023 年 4 月 2 日時点、新中学1年生～新中学3年生。 男女対象。	8名 ~20名	8名
シニア部門 ファイターの部	2023 年 4 月 2 日時点、新中学1年生～上限なし。 男女対象。	8名 ~20名	8名
シニア部門 エンジョイの部	2023 年 4 月 2 日時点、新中学1年生～上限なし。 男女対象。	8名 ~20名	8名
シニア部門 女子の部	2023 年 4 月 2 日時点、新中学1年生～上限なし。 女性対象。	8名 ~20名	8名

※各部門、参加チームが 3 チーム未満の場合は、該当部門を中止する場合がある。

<番号付きユニフォーム又はビブス(ビブス)着用。>

ビブスの用意が困難なチームには、北海道ドッジボール協会(以下「北海道協会」とする。)所有のビブスを貸与する。

ビブス貸与の際、1チーム 1,000 円を徴収する。当日受付で支払うこと。

全試合終了時に番号をそろえて、箱のまま大会本部に返却すること。

5 申込方法

ア 北海道協会ホームページより、参加申込書を出力し、必要事項を記入のうえ、北海道協会事務局へメール送信若しくは郵送すること。

イ 北海道協会へ参加料を入金すること。

6 参加料 各部門 登録選手 1 名につき1,000円

- 7 振込先
北海道銀行本店 普通預金口座1809003
口座名「J. D. B. A北海道ドッジボール協会」
- 8 申込締切 各部門の参加申込書及び参加料はいずれも、**2023年3月10日(金)17時必着**とする。
- 9 監督会議 大会当日9時30分
- 10 表彰 優勝・準優勝・3位
入賞チームは写真撮影を行うため、閉会式終了後、会場に残ること。
- 11 審判員協力
(1)本大会は、チーム協力による帯同審判制で行う。(各チーム2名・選手兼任可)
帯同審判は、「帯同審判について」を熟読すること。
(2)運営審判の協力は義務ではないが、ミドル・シニア部門においては例年審判員の不足により運営側の負担が大きくなってしまいう現状がある。チームの実情に応じて可能であれば、協力をお願いしたい。
- 12 競技規則
(1)日本協会公式ルール及び本大会申し合わせ事項に則り運営する。
(2)予選リーグの組み合わせは、北海道協会競技委員会の責任抽選とする。
- 13 競技方法
(1)試合は予選リーグを経て、決勝トーナメント方式で行う。
(2)予選リーグは勝ち点制を採用して順位を決定する。
ア 勝ち点は、勝ちを2点、引き分けを1点、負けを0点とする。
イ 勝ち点の合計が同じ場合は、該当チーム間で以下(ア)、(イ)、(ウ)の順により順位を確定する。
(ア)リーグ戦スコアの味方内野人数の合計が多いチームを上位とする。
(イ)リーグ戦内での直接対決の勝者を上位とする。
(ウ)リーグ戦スコアの相手内野人数の合計が少ないチームを上位とする。
(3)今大会はランニングタイムによる時間制限を設け、次の通り試合を行う。
予選リーグ、決勝トーナメントは5分1セットマッチとする。
準決勝戦・決勝戦は5分3セットマッチとする。
(4)3セットマッチの試合については、各セット間に2分以内のインターバルを設けその時間をタイマー計測するので、その時間内にセットアップまで完了すること。
(5)決勝トーナメントはセット毎に勝敗を決定し、セット終了時内野人数が同数の場合、ヴィクトリーポイントゲームを行う。
セット終了時のままジャンプボールで再開し、最初にアウトを取ったチームが勝利を得る。
(6)コートサイズは以下の通りとする。
各部門 内野 11m×11m、外野 3m幅
(7)競技規則や競技方法は変更する場合がある。その際は、監督会議等で周知する。
- 14 選手入退場
(1)選手整列は、1セットマッチはセンターラインを挟んで整列とする。
3セットマッチはベンチ前整列で行う。
(2)セットアップコール後は速やかに配置すること。
(3)選手は挨拶終了後、ベンチに戻らず選手出入口へ駆け足で移動すること。
(4)監督は挨拶終了後、スコアカードの記載事項を確認の上、署名し、ベンチを速やかに空けること。
- 15 選手待機及びビブスの着脱
(1)自チームの試合前には、ビブスを着用し選手待機場所で待機すること。
(2)ビブス番号は、メンバー表通りに着用すること。
(3)協会より貸与した際は終日チームにて管理する。
(4)ビブス置き場は設置しない。

16 留意事項

- (1) 監督(成人)、コーチ、マネージャーは各1名までとし、退場、失格及びその他事由によりベンチに成人が不在となった時点で不完全チームとみなし、その試合を不戦敗とする。
- (2) 競技エリア内に入ることができるのは、監督(成人)、コーチ、マネージャー及び登録選手のみとする。
- (3) 審判員に対し、抗議およびアピールはできない。当該行為は指導・警告・退場の対象とする。
- (4) アリーナ入口前及び通路でのミーティングやアップは禁止とする。また、その他の場所でミーティングを行う際も通行の妨げとならないようすること。
- (5) ベンチ内は給水及び飲食禁止とする。3セットマッチのみ給水を認めるが、フロアを汚さないようにすること。また、メガホン類などの持ち込みは禁止とする。

17 その他

- (1) 試合中、負傷など治療が必要な場合、監督は緊急プレイヤーとの交代を即決すること。
- (2) ベンチ役員及び控え選手は、オフィシャルからの許可がない限り、プレイヤーズベンチから離れず、プレイ中も動き回らないこと。テクニカルファールの対象となる。
- (3) 相手を威嚇、中傷及び挑発する言動は、テクニカルファールの対象となる。
- (4) 天候等の理由により、参加チームが2分の1以上集まらない場合は、大会スケジュールの変更や大会を中止する場合がある。
- (5) 大会当日、受付時間に遅れると出場資格を失う場合がある。
- (6) 大会参加にあたっては、健康管理に充分留意すること。競技中に選手が負傷した場合、主催者は責任を負わないものとする。また、会場までの往復中の事故等についても同様とする。
- (7) プラカードを作製し持参すること。【横60cm・高さ20cm・柄の高さ90cm以内】
- (8) A1のチームは、開会式で選手宣誓を行うこととする。事前に要指導のこと。
- (9) 必ず成人責任者か保護者が引率すること。引率者不在の場合は棄権とする。
- (10) 喫煙は、指定場所(屋外)にて、必ず外靴に履き替えて行うこと。
- (11) 本大会で撮影した写真・映像は大会に関する広告宣伝等に使用する場合がある。
- (12) 閉会式を欠席するチームは、必ず大会本部に申し出ること。

18 個人情報の取り扱いについて

- (1) 本大会参加にあたって入手した個人情報は、北海道協会と日本協会が責任をもって共同管理する。
- (2) 入手した個人情報は、大会運営に関する業務、ドッジボール関連の情報提供、協会が承認したスポンサーの案内・広告の配布に使用する。
- (3) 大会開催のために必要な情報を共催者や運営会社に通知する場合を除き、個人情報を、第三者に開示することは行わない。

19 問い合わせ・申し込み

北海道ドッジボール協会事務局

〒069-0811 江別市錦町 37-5 高橋宅

TEL 080-8296-0152

E-MAIL : weed-ha810@mirror.ocn.ne.jp

HP: <http://www.hdba.server-shared.com>  www.facebook.com/hdba.dodge

本大会は、チームの協力による帯同審判制で行います。本書をご参照のうえ、参加チームは審判員の確保にご協力願います。

【帯同審判】

ルールに精通若しくはルール知識のある方 **2名**を、帯同審判として確保・ご協力お願いします。

- (1) 当日は 9 時 10 分から行う帯同審判講習会を必ず受講してください。
- (2) 自チームの試合の次の試合に審判(線審)・計時・記録を行っていただきます。
- (3) 携帯品(各自で持って来てください)
 - ア 2021-2022 年度版公式ルール&審判テキストブック
 - イ 笛
 - ウ 日本協会公認審判員は、ユニフォーム着用。それ以外は、動きやすい服装(ジーンズ不可)
 - エ 上靴(サンダル、スリッパ不可)
- (4) 運営審判のみで開催できると判断した場合は、大会開催1週間程度前にその旨を連絡いたします。

【運営審判】

- (1) 日本協会公認審判員を運営審判としてご協力いただける方は、審判員氏名を参加申込書に記入し提出願います。
- (2) 運営審判員は、大会当日の会場設営にも参加してください。
- (3) 当日は、各自体温を測定し、7時までに審判控室に集合してください。
- (4) 終日審判業務(主審・副審・線審・記録員・計時員)を行っていただきます。チームとは別行動で、競技委員会審判部作成のアサインメントに従い行動していただきます。
大会開催中は、休憩時間であっても自チームの控え席等には戻ることは出来ません。
- (5) 運営審判員には昼食(昼食代)・謝礼を支給します。
- (6) 必携品
 - ア 審判手帳
 - イ 2021-2022 年度版公式ルール&審判テキストブック
 - ウ 笛
 - エ 日本協会公式審判員ユニフォーム着用
 - オ 印鑑(シャチハタ可)
 - カ 上靴、筆記用具